

11 もしものときは



赤ちゃんや子どもの病気やけがは、休日や夜に関係なく襲ってきます。一刻をあらそう場合がないともかぎりません。そんな時、あわてず落ち着いた対処が赤ちゃんの命を救う結果につながります。応急処置や救急車の呼び方、夜間・休日に診てくれる病院など、日ごろから頭に入れていざというときに備えてください。

子どもの救急～こんな時は、時間外でもすぐ病院へ～

病気編

●38度以上の熱が出た時

- 3か月未満の赤ちゃんが発熱したとき。
- 元気がなく、ぐったりしている場合。

●けいれん(ひきつけ)した時

- 6か月未満の赤ちゃんのけいれん。
- はじめてのけいれん。
- 5分以上続くけいれん。

救急車を呼ぶ目安

- ▶何度も繰り返すけいれん。
- ▶けいれんが治まっても意識がぼーっとしている場合。

●咳がひどい時やゼーゼーしている時

- 激しく咳き込み、何度も吐いて、飲んだり食べたりできない。
- 呼吸が苦しく、横になって眠れない。
- 何かを飲み込んだ疑いがあり、咳込みが激しい。
- オットセイのようなかすれた声の咳のとき。

●繰り返し吐く時

- 吐いたものに血液や黄色・緑色の液体が混じっている。
- 便に血が混ざる。
- ぐったりしていて、おしっこの量が少ない。
- 頭部を強く打った後。
- けいれん(ひきつけ)を伴う場合。

●腹痛、下痢の時

- 何回も吐いたり、機嫌が悪く、便に血が混じっているとき。
- 股の付け根やオチンチンの袋、外陰部がいつもと違って腫れているとき。
- 乳児が周期的に泣くとき。
- 年長児で右下腹部を痛み、熱があるとき。
- 年長児で強い痛みがあり、便に血が混じっているとき。

●発疹が出た時

- ゼーゼーしたり、吐いたり、下痢を伴うとき。
- 発疹だけの場合、急いで受診する必要はありません。

事故編

●頭を打った時(転倒・転落)

- 何回も吐き、元気がない。
- 打った部分がへこんでいる。
- 大きなたんこぶができた。

救急車を呼ぶ目安

- ▶意識・様子がおかしかったり、けいれんがある場合。
- ▶高いところから落ちた場合。

●誤飲・誤食

- 灰皿の水。 ●たばこ1本の1/4以上。
- 大人の医薬品や洗浄剤・除草剤・殺虫剤などの薬品。
- ボタン型電池(アルカリ電池・リチウム電池)。

救急車を呼ぶ目安

- ▶直後に激しく咳き込んだり、ゼーゼーして苦しんでいる場合。
- ▶意識・様子がおかしかったり、けいれんや吐く場合。

●やけどをした時

- 範囲が子どもの手のひらより広い、水ぶくれができている。
- 手のひらや、関節のやけど。
- やけどした部位の皮膚が白くなっている。

救急車を呼ぶ目安

- ▶体の表面のおよそ1割におよぶ広範囲のやけどの場合。
- ▶顔のやけど。
- ▶熱気(熱い煙や蒸気)を吸い込んだ場合。

※旭川小児科医会作成のパンフレットより引用

小児科のある医療機関

※令和6年3月31日現在の情報です。変更となる場合がありますので、事前にお問合せの上受診してください。

医療機関名	住所	電話
JA北海道厚生連 旭川厚生病院	1条通24丁目111番地3	33-7171
高木小児科医院	3条通2丁目右1号	22-7831
医療法人社団功和会 佐久間病院	5条通7丁目左7号	22-1111
旭川赤十字病院	曙1条1丁目1番1号	22-8111
医療法人社団 佐藤内科医院	豊岡4条3丁目2番2号	32-3366
医療法人社団 及川医院	豊岡4条8丁目3番1号	35-2661
豊岡中央病院	豊岡7条2丁目1番5号	32-8181
医療法人社団 豊岡小児クリニック	豊岡8条4丁目7番18号	35-3303
医療法人社団 はやし内科胃腸科小児科医院	豊岡13条5丁目1番3号	33-2277
道北勤医協一条通病院	東光1条1丁目1番17号	34-2111
とりうみ小児科・内科	東光1条2丁目	74-6081
千代田クリニック	東光1条6丁目2番3号	31-7821
東旭川クリニック	東旭川北1条6丁目6番5号	36-1077
医療法人 ながのクリニック	東光11条3丁目3番6号	39-1154
もみの木 アレルギー科こども医院	東光17条9丁目1番13号	35-6761
医療法人社団 真口内科小児科医院	緑町17丁目2148番地48	54-1221
医療法人恵心会 北星ファミリークリニック	錦町19丁目 2166番地の287	53-0011
医療法人社団 土田こどもクリニック	旭町2条10丁目 128番地の50	55-0202
独立行政法人 国立病院機構旭川医療センター	花咲町7丁目4048番地	51-3161

医療機関名	住所	電話
医療法人社団 おおき内科クリニック	春光5条5丁目1番8号	51-5445
医療法人社団 みやざき内科小児科クリニック	末広東1条1丁目2番5号	54-7171
医療法人社団 小児科くさのこどもクリニック	末広東1条5丁目1番4号	52-1151
医療法人社団 池田内科医院	末広1条5丁目1番24号	52-1241
とびせ小児科内科医院	末広2条1丁目1番12号	52-0111
医療法人社団 ささきこどもクリニック	末広5条12丁目1番1号	57-0757
医療法人社団聖美会 五十嵐クリニック	東鷹栖1条1丁目 635番地174	57-2120
市立旭川病院	金星町1丁目1番65号	24-3181
医療法人社団恵英会 長南クリニック	東5条6丁目4番8号	24-4494
ながやま キッズファミリークリニック	永山3条13丁目1番19号	49-7770
杉本こども・内科クリニック	永山7条5丁目1番6号	46-0003
医療法人社団 滝山内科医院	神居2条12丁目2番13号	61-0988
医療法人社団 やまもとこどもクリニック	神居2条21丁目91番地の1	60-4976
医療法人社団 みうら小児科クリニック	神居3条10丁目1番3号	60-1313
旭川医科大学病院	緑が丘東2条1丁目1番1号	65-2111
医療法人社団 丘のうえこどもクリニック	緑が丘南1条2丁目 3番地13	66-6006

相談窓口

無償化している

赤ちゃんが
生まれるまで

赤ちゃんが
生まれたら

子どもを
預けたいときは

保育園と
幼稚園

小学生に
なったら

高校生に
なったら

ひとり親家庭
等への支援

障害のある
子どもへの支援

親子で
おでかけ

児童虐待の
防止

もしもの
ときは

災害に
備えて

さくいん

その他

病院に行くべきかどうか迷ったとき

北海道小児救急電話相談

夜間におけるお子さんの急な病気やけがの際に、御家庭での対処法や、病院へ行くべきかどうかなどについて、看護師などから助言を受けることができます。

プッシュ回線及び
携帯電話から

局番なしの **#8000番**

上記以外の電話から ☎011-232-1599 / 受付時間 毎日19:00～翌朝8:00



(公社)日本小児科学会ホームページの「こどもの救急」
<http://kodomo-qq.jp>

このページでは子どもの症状から、簡単な対処法や診察前に確認しておくことなどを調べることができます。



夜間・休日などの急病患者診療体制

救急診療時間

内科・外科・小児科

		9:00	13:00	17:00	18:00	19:00	21:00	22:00	7:30*
平日	内科					当番医療機関		夜間急病センター	
	外科					当番医療機関		夜間急病センター又は当番医療機関	
	小児科					市立旭川病院		夜間急病センター	
土曜日	内科		当番医療機関			当番医療機関		夜間急病センター	
	外科		当番医療機関			当番医療機関		夜間急病センター又は当番医療機関	
	小児科		当番医療機関			市立旭川病院		夜間急病センター	
日曜・祝日・ 年末年始等	内科		当番医療機関			当番医療機関		夜間急病センター	
	外科		当番医療機関			当番医療機関		夜間急病センター又は当番医療機関	
	小児科		当番医療機関			市立旭川病院		夜間急病センター	

※外科が当番医療機関のときは翌8:00まで

※夜間急病センター：土曜・日曜・祝日・年末年始の朝は8:00まで



夜間急病センター

金星町1丁目(市立病院内)

☎25-0297

市立旭川病院

金星町1丁目

☎24-3181

受診するときは、健康保険証、
医療費受給者証、診療費等を
お持ちください。

当番医療機関のご案内

北海道救急医療情報案内センター 24時間、内科・小児科・外科等の急病当番医を案内しています。

一般電話から ☎0120-20-8699 携帯電話から ☎011-221-8699

危険なものを飲んだとき

赤ちゃんは、身の回りのものをなんでも口に入れます。吐かせたほうがいいのか吐かせないほうがいいのか、応急処置の方法は飲んでしまったものによって異なります。中毒110番では、実際に事故が起きてしまったときに指示を仰ぐことができます。

(財)日本中毒情報センター

大阪中毒110番 ☎072-727-2499 (24時間対応)

つくば中毒110番 ☎029-852-9999 (9時～21時対応)

タバコ専用電話 ☎072-726-9922 (テープによる情報提供)

救急車の呼び方と乳児・小児の心肺蘇生法

呼びかけなどに対して目を開けるか、なんらかの返答又は目的のあるしぐさがなければ「反応なし」と判断し、周りの人に助けを求め、協力者が駆けつけたら119番通報とAEDの手配を依頼します。周りに人がいなければ、自分で119番通報を行います。次に呼吸を確認し、「普段どおり」の呼吸をしていない場合あるいはその判断に自信が持てない場合や分からない場合には、胸骨圧迫・人工呼吸を繰り返し行います。

胸骨圧迫

●乳児の場合(1歳未満)

両乳頭を結ぶ線の少し足側を目安とする胸の真ん中を、2本指で押す。1分間に100～120回のテンポで30回。

●小児の場合

胸の真ん中(左右の真ん中で、かつ、上下の真ん中)を目安に、両手又は片手で押す。

1分間に100～120回のテンポで30回。

※いずれも胸の厚みの1/3を目安として圧迫する。

人工呼吸

●乳児の場合(1歳未満)

子どもの口と鼻を自分の口で一緒に覆い、息を1回に約1秒かけて2回吹き込む。

●小児の場合

子どもの鼻をつまんで、自分の口で子どもの口を覆い、息を1回に約1秒かけて2回吹き込む。

※いずれも胸が上がる程度の吹き込みを行う。



救急車の呼び方



①119番通報をする。
「救急車をお願いします。」

②場所を伝える。

住所、番地、アパート名、氏名を伝えて、目印があればそれも伝える。

③症状又は事故の内容を伝える。

どういった状態か、患者の年齢、性別、症状等を落ち着いて伝え、必要により応急処置の指示を受ける。

④救急車の誘導

可能であれば手を振るなどをして、救急車を誘導する。

⑤救急車が到着したら

・応急処置の内容を伝える。

・持病があれば、かかりつけの病院を伝える。

・病院に行くときは、健康保険証及びお薬手帳を持っていく。

出勤先が確定次第
すぐに救急車は出勤
しますので、落ち着いて
通報してください。

自動体外式除細動器(AED)の使用について

●乳児及び小児のうち未就学児の場合

AED本体に小学生～大人用と未就学児用の2種類の電極パッドが入っている場合や通常モードと未就学児用モードの切り替えがある場合には、未就学児用の電極パッドや未就学児用モードで使用してください。AED本体に未就学児用の電極パッドが入っていない場合や通常モードと未就学児用モードの切り替えがない場合には、入っている電極パッドを使用してください。

オートショックAEDについて

電気ショックが必要と解析した場合に、ショックボタンを押さなくても自動的に電気ショックが行われる機種(オートショックAED)があります。オートショックAEDでは、傷病者から離れるように音声メッセージが流れ、カウントダウンまたはブザーの後に自動的に電気が流れます。この場合も音声メッセージ等に従って傷病者から離れてください。